



2F レストラン **UMINONE 海の音** 営業時間 10:30~17:00 (ラストオーダー16:20)

館内を巡ってお腹がすいたらレストランへ! 日本海の海の幸をふんだんに使った逸品や、ここでしか食べられないユニークなメニューもありますよ。

ジュシー ジューシー

食べて美味しい、見て楽しい、ふわふわのペンギン肉まん。心も身体もホカホカ温まる。ペンギン肉まん ¥500 (税込)

のどぐろとカニの特上天丼 ¥1,620 (税込)

スイーツメニューも充実♪

あざらしパフェ ¥700 (税込)

焼きたてワッフル
スイーツチョコソースかけ ¥580 (税込)

1F ミュージアムショップ **マリンピアハート** 営業時間 9:00~17:00

ミュージアムショップで販売しているペンギンのかわいいグッズにご注目!

さりげなくペンギンがちりばめられた可愛いステーションナリーで日々の暮らしをちょっと楽しくしてみませんか? 大人の方からも可愛いと好評です!

umi-mikke (うみみっけ) ステーションナリー ペンギン柄 ¥270~ (税込)

オシャレなデザインのマグカップ♪今の時期にピッタリな商品です。可愛いペンギンに癒されながらホットと一息つきませんか?

水族館マグカップ ¥864 (税込)

PRESENT

オリジナルステッカー プレゼント!

12/1(金)~ マリンピアハートにて税込2,000円以上(食品1点以上を含む)をお買い上げの方にマリンピア日本海オリジナルステッカーをプレゼントします。
※なくなり次第終了します



イベント情報

第4回 マリンピア日本海
フォトコンテスト受賞作品展
2017年12月15日(金)~2018年2月4日(日)
会場:本館 企画展示室
みなさんから応募していただいたマリンピア日本海で撮影した作品の中から上位に選ばれた約140点を展示します。
第4回 最優秀賞 水口編さん「いわし雲といるか」▶

イルカショーは冬も毎日開催!

屋内プールで冬も楽しくイルカについて学べます。(天候や入館者数など、状況によって屋外で開催する場合があります)

イルカショー中のクイズに答えて「イルカポケットガイド」をもらおう!
毎回最大4人にチャンス!



屋内プールはイルカとの距離が近くて迫力満点!

新潟市水族館 **マリンピア日本海** NIIGATA CITY AQUARIUM
〒951-8555 新潟市中央区西船見町 5932-445
tel.025-222-7500 fax.025-223-2824
www.marinepia.or.jp

開館時間 9:00~17:00 (券売は閉館30分前まで)
休館日 12/29~1/1、3月第1木曜日とその翌日

@marinepia @marinepia.nihonkai @marinepia

マリンピア日本海情報誌 MARINE PAPER No.2 | 2017年12月発行



ペンギンは人を見分ける?
ペンギンって人を見分けていると思いますか?
ある程度はしていると思います。いつもの服装(青いオーバーオールのカッパ)と違っていると警戒するし、青いカッパを脱ぐと逃げていくから。
山田 実はカッパ(上着)のフードをかぶるとすごく怖がる。多分すごく頭が大きくなるからだだと思います。

「野性的」な姿を!
マリンピアの飼育方法の特徴として、他園と比べてどうですか?
山田 飼育方法は、大まかに動物園方式と水族館方式みたいなのがあって、動物園は群れでの管理、水族館は個体管理が多い。水族館だと、例えば一羽一羽に手でエサをあげて食べた量をチェックしたり、頻りに体重を測ったり、自分で体重計に乗るようトレーニングしたり。ウチはどちらかと言えば動物園寄りの群れ管理で、エサは全体でこれくらい、という方法。もちろん、毎日の様子を一羽ずつしっかりと見るのが大前提ですが。

ウチではそれがベストな方法? どちらが良いつつことでは無いけど、野性的な姿を見せたいっていうのがあって、人になついている感じはあまり見せたくないと思っています。

全個体違うデザインです!



結束バンドにカラーテープを巻いたタグが全ての個体につけられています。

個体は見てすぐわかる? タグ(腕輪)を見なくても20羽はわかるんじゃないかな。それ以上はタグを頼りにしています。

動物の様子を見るのが一番です。エサをあげないとすぐに痩せるからエサをしっかり与えるのも大事ですね。

ファンボルトペンギンは68羽いますが毎日全ての個体を見ていますか?
山田 呼吸音や目の開き方、顔にケガをしているかどうかとか。毎日全個体見るようにしています。

マリンピア日本海 しいくのウラがわ ファンボルトペンギン編

聞き手: マリンピア日本海 マリンペーパー編集部

今回お話に登場するのは、このふたり!



澁谷さん



山田さん

東京都葛飾区出身。東京コミュニケーションアート専門学校卒業。2010年4月よりマリンピア日本海展示課勤務。主に魚類等の繁殖に力を入れる。2015年よりペンギン担当

新潟県十日町市出身。日本動物植物専門学校卒業。1990年4月よりマリンピア日本海展示課勤務。これまでラッコ、ペンギン、日本産淡水魚・両生類、イルカなど、ほぼ全ての種に関わる。2014年よりイルカ担当係長

考えるきっかけに!
ペンギンを通して来館者へ伝えたいことは何ですか?
山田 やはり自然により近い野性的な様子を見せたいです。あと、最近では外の巣穴(かまくら)に繁殖しようというので「育雛」の様子を見せたいです。
山田 水族館の存在意義はやはり環境保全教育の場であることだと思います。希少動物を通して、自然を守らないと生態系のバランスが崩れて最終的には人間が生きていけなくなる」ということを伝えたい。中でもペンギンは来館者の目に留まりやすい生き物なので、考えるきっかけにしたいです。やはり生き物がいないところで説明してもすんなりと理解しにくいので、実際に動物たちを見てもらいながらお話しすることが大事ですね。

健康管理が大事!
山田係長は現在イルカ担当ですがJAZA(日本動物園水族館協会)ではペンギン類の調整者として血統管理に関わっています。実際に担当していたのはどのくらい? 澁谷さんは何年目ですか?
山田 ペンギン担当は7年間。JAZAに關わるようになってからは10年くらいです。
澁谷 私は飼育スタッフとして8年目、ペンギン担当は3年目になります。
ペンギンの飼育の中で、一番大事にして何ですか?
澁谷 一番大事なのはペンギンの健康管理です。
山田 山田係長はJAZAのペンギン類の血統管理の調整者をやっています。どんな役割ですか?
山田 ペンギン類は全般的に飼育数が多いので、遺伝的多様性を長く維持していくことが一番重要な役割です。例えばファンボルトペンギンは現在約1800羽も飼育しているので、血縁関係を見ながら移動の調整をしたりします。
たしかに血統登録している種の中でダントツで多いですよ。※
※JAZAでは約150種について血統登録をしている。ペンギン類の他に、例えばパンジー・コアラ・タンチョウ・ゴマンアザラシなど。

日本に1800羽!

まるでアパートのような巣穴!
展示エリアの裏側にはアパートのような巣穴が51個あるほか、展示エリアにもかまくら型の巣穴が8個あります。それぞれのペンギンは自分の巣穴が決まっています。

巣穴の出入口から顔を出すペア

かまくら型の巣穴

フンボルトペンギンのサボテン

- 世界共通の名前 (学名) : *Spheniscus humboldti*
- 分類 : 鳥綱 ペンギン目 ペンギン科
- 大きさ : 体長 約65cm 体重 約4.5Kg
- 保護の状況
 - ・ 国際自然保護連合 (IUCN) のレッドリストで絶滅危惧Ⅱ類 (絶滅危惧Ⅱ類 = 絶滅の危険が増大している種)
 - ・ ワシントン条約で附属書Ⅰ (附属書Ⅰ = 最上位の規制で商業目的での国際取引を厳しく制限)

- 生息地
 - ・ ペルーからチリにかけての冷たいフンボルト海流の影響を受ける沿岸に分布 (地図の黄色の部分)
 - ・ 暖かく乾燥した気候 (写真①)
- 野生での暮らし
 - ・ 1年中同じ場所で生活する定住型で、海岸近くに巣穴を作る (写真②)
 - ・ 主にイワシ類やサンマ類などの魚を食べる

写真①



サボテンとフンボルトペンギン (乾燥した気候)



写真②



たくさんの巣穴



巣穴の中のフンボルトペンギン

ペンギンは『鳥』

1羽、2羽と数えます

- 鳥の特徴
- ・ 恒温動物
 - ・ 前足が翼になっている
 - ・ 卵を産む
 - ・ くちばしがある (歯はない)
 - ・ 体が羽毛でおおわれている (原則年に1回生えかわる)

フンボルトペンギンの羽毛



約3.2cm (実物大)



換羽

春の繁殖期が終わった初夏に2~3週間ほどかけて全身の羽毛が生えかわります。

エサを食べるトレーニング

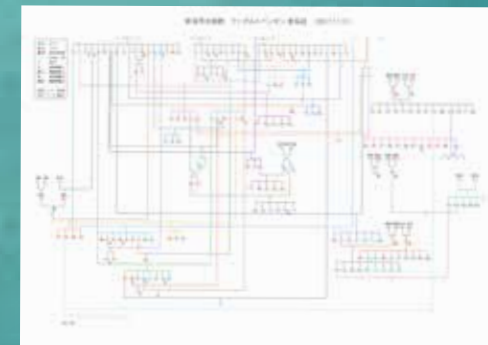


「幼鳥」と「成鳥」のちがいを探してみよう!

個体識別と血統管理

親子関係(血統)の管理や健康チェックのためにも1羽1羽を識別する必要があります。そのため、体の中にマイクロチップを埋め込み正確な個体識別をおこなうとともに、見た目でも区別できるように翼のつけ根に腕輪(タグ)をつけています。ペンギン同士は声や外見などで見分けていると考えられています。

タグの交換



タグ色 番号 タグ

赤	緑	27
赤	黄	...	96
赤	白	...	213

カラーテープは6色



マイクロチップ

10mm

タグ色対照表

タグは市販の結束バンドにカラーテープを巻いたもので、その組み合わせでマリニピア日本海の全ての個体を識別します。マイクロチップは世界唯一の番号が登録されています。

血統図

マリニピア日本海で飼育した全個体の親子関係がわかります。

生まれて育つまで

マリニピア日本海では秋から春にかけて繁殖します。1回の産卵で2個の卵を産み、両親が交代で温めます。約40日でふ化し、ヒナは2ヶ月半くらいで巣立ちます。

フンボルトペンギンのたまご(実物大) 7.5cm×5.5cm

「ニワトリのたまご」とくらべてみよう!



ほうらん抱卵



ふ化直前

1日齢 (にちれい) 約85g



誕生!

こうし 格子は5cm

20日齢 約800g



55日齢 約3.4kg



72日齢 約3.5kg

巣立ち



せい成鳥

1年~1年半 約4.5kg

ホームページもチェック!

www.marinepia.or.jp/marine-paper/2

「給餌トレーニング」の様子 「血統図」「タグ色対照表」の拡大図が見られます。

